

大学名： 国立大学法人徳島大学	
施設名称： 放射線総合センター	
徳島大学放射線総合センターでは、様々な実験機器を比較的スムーズに使うことができ、初めてご使用される際にはスタッフが手厚くサポートします。また、PET/CT 装置のオペレーションを担当していますので、近年注目されている分子イメージング研究を実施することが可能です。	
web サイト	<a href="https://www.arremc.tokushima-u.ac.jp">https://www.arremc.tokushima-u.ac.jp</a>

実験	
主な研究領域	放射線化学;薬学;基礎医学;臨床医学;腫瘍学;生物科学;農学;物理化学
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験;分子イメージング実験;ペーパーシンチレータを使用した実験、研究

核種			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	100MBq-1GBq	<sup>11</sup> C	1MBq 以下
<sup>14</sup> C	10MBq-100MBq	<sup>13</sup> N	1MBq 以下
<sup>18</sup> F	1MBq 以下	<sup>22</sup> Na	1MBq 以下
<sup>32</sup> P	100MBq-1GBq	<sup>33</sup> P	100MBq-1GBq
<sup>35</sup> S	100MBq-1GBq	<sup>36</sup> Cl	1MBq 以下
<sup>45</sup> Ca	1MBq-10MBq	<sup>51</sup> Cr	10MBq-100MBq
<sup>59</sup> Fe	1MBq 以下	<sup>57</sup> Co	1MBq-10MBq
<sup>60</sup> Co	1MBq 以下	<sup>64</sup> Cu	10MBq-100MBq
<sup>65</sup> Zn	1MBq 以下	<sup>67</sup> Ga	10MBq-100MBq
<sup>68</sup> Ga	1MBq 以下	<sup>68</sup> Ge	
<sup>88</sup> Y		<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y	1MBq-10MBq	<sup>99m</sup> Tc	1MBq-10MBq
<sup>111</sup> In	1MBq-10MBq	<sup>123</sup> I	1MBq-10MBq
<sup>124</sup> I		<sup>125</sup> I	10MBq-100MBq
<sup>131</sup> I	1MBq-10MBq	<sup>135m</sup> Ba	
<sup>137</sup> Cs	1MBq 以下	<sup>177</sup> Lu	
<sup>188</sup> Re		<sup>192</sup> Ir	
<sup>201</sup> Tl	10MBq-100MBq	<sup>210</sup> Pb	

<sup>211</sup> At		<sup>212</sup> Pb	
<sup>223</sup> Ra		<sup>224</sup> Ra	
<sup>225</sup> Ac			
その他	63-Ni 1MBq 以下, 99-Mo 1MBq-10MBq, 109-Cd 1MBq-10MBq, 134-Cs 1MBq 以下, 203-Hg 10MBq-100MBq		

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	アロカ LSC-7400(2009 年購入), パーキンエルマー-TriCarb-2100TR, アロカ LSC-6101, アロカ LSC5100, ベックマン LS6500, アロカ LSC-8000(2021 年購入)
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	HIDEX 社 プレートカメレオン V, 型番 425-106
ガンマカウンタ	AccFLEX $\gamma$ 7001 ARC-7001B, PerkinElmer Wizard2 2470, AROKA ARC1000M
画像解析装置	FLA-9000
動物用 PET、SPECT	Inveon PET/CT のオペレーションを担当
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）; $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	動物用 CT
管理区域内にあるその他の装置	X 線照射装置;顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）;細胞培養装置;ラジオクロマナイザー（吸光度・ $\beta$ 線と $\gamma$ 線の計数率測定）;捕集装置（ダストサンプラー、捕集装置等）;分光光度計（吸光度測定用プレートリーダー）;マイクロトーム; Ge 半導体検出器(GX1518)

学外利用	
学外研究者の利用可否	令和 4 年 4 月より可能（申請書類あり）
詳しい受け入れ条件	所属先で放射線業務従事者であること。
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	利用者の所属元の個人被ばく線量計（ガラスバッチなどの受動式）を

	持参し、所属元から結果の提供を受ける
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

### 登録

健康診断の開催時期 (学内でまとめて開催)	年2回、6月と12月
教育訓練の開催時期	春と秋
教育訓練の実施方法	項目によって、対面とeラーニングを併用
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

### 設備

RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	△（応相談）
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P2）	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P3）	×

### サポート

受託研究受け入れ	○
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;イメージング装置オペレーター

### 利用費

(学外利用不可) 学内利用	
(学外利用可) 学内利用	
(学外利用可) 学外利用	施設登録費 3000 円、施設利用費 15000 円/月、施設管理区域使用料 300 円/日、その他 機器使用料等

### 実績

α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	△（応相談）

### その他

利用可能時間	平日の9:00から17:00、それ以外の場合は要相談
学内の宿泊施設	○
アピールポイント	センターで利用できる実験室・設備・装置の紹介と使用要領（利用費を含む）を含むセンター使用機器カタログを作成しました。RIの利用方法等について気軽に相談してください。

問合せ	
担当部署名	放射線総合センター
電話番号	088-633-9416
メールアドレス	miyoshi.hirokazu@tokushima-u.ac.jp